

2026年3月期

第1四半期 決算説明資料



JTP 株式会社

Connect to the Future

2025年8月6日



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.

I. 事業概要



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.



JTP 株式会社

所在地

東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー14F

設立

1987年10月31日

社員数

462名（2025年3月31日時点）

事業内容

ICTシステム設計・構築・運用 / AIサービス開発
医療機器の輸入販売・保守

拠点

東京 / 栃木 / 大阪 / 福岡 / インド・デリー

上場市場

東証 スタンダード

事業領域

Outsourcing Business

ICTシステムの設計・構築・運用・保守等
アウトソーシング事業

Solution Business

ソーシング事業で培った
知見を自社ソリューションに転換

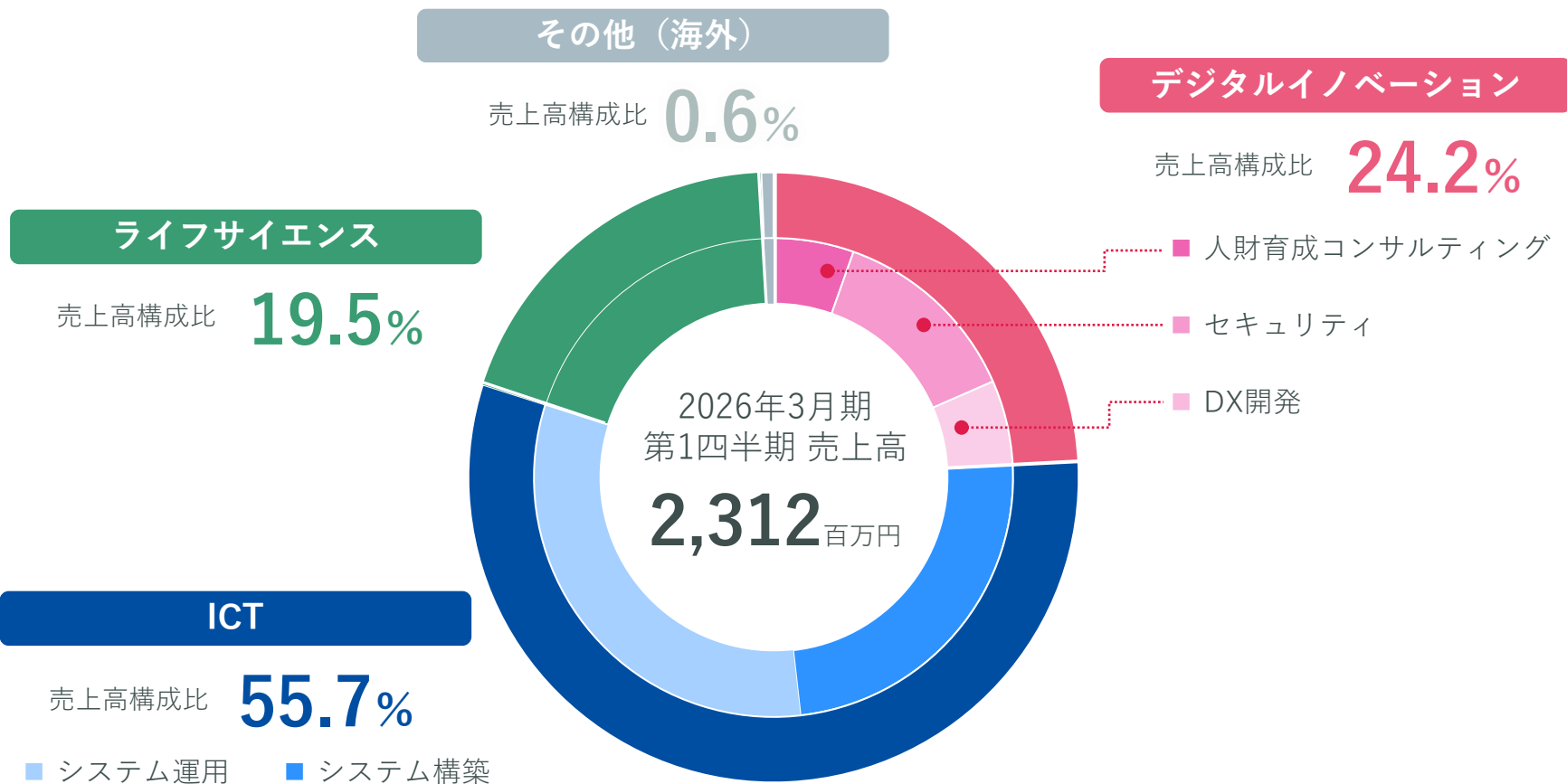
主なサービス概要



代表的なサービスとターゲット

	対象セグメント	サービス概要	ターゲット顧客
LearningBooster (ラーニングブースター)  Learning Booster	デジタルイノベーション 人財育成コンサルティング	学びを可視化する ITラーニング プラットフォーム	IT系派遣会社
Kyrios (キリオス)  Kyrios	ICT システム運用	クラウド環境向け トータルサポートサービス	クラウド環境を利用する あらゆる企業 (特に中堅企業へ注力)
ReinforceHR (レインフォースエイチアール) 	その他 (海外) 海外事業	グローバル IT人材紹介サービス	IT人材不足に悩む 企業規模問わず 国内企業全般
ThirdAI (サードアイ) 生成AIソリューション 	デジタルイノベーション DX開発	生成AI 導入サービス	デジタルトランス フォーメーションを目指す 国内大手企業・地方自治体
内部脅威対策 セキュリティ 	デジタルイノベーション セキュリティ	社内からの機密情報の 持ち出し等を監視	国内大手企業

売上高構成比



※2024年3月期より新事業セグメントへ変更

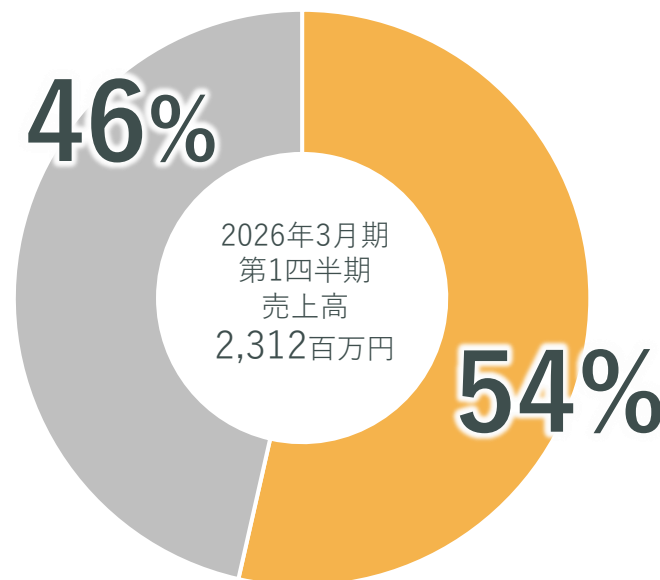
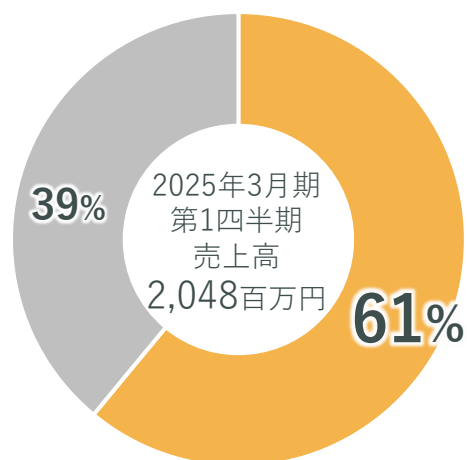
ストック型・フロー型ビジネス



システム構築の事業拡大によりフローが増加

ビジネスモデル別構成比

- ストック
- フロー



事業概要



➡➡ 4つのセグメントで事業を運営

デジタルイノベーション

■ 人財育成コンサルティング

- ・ 人財育成事業
- ・ ITラーニングプラットフォーム (Learning Booster)

■ セキュリティ

- ・ 内部脅威対策
セキュリティ事業

■ DX開発

- ・ ThirdAI（サードアイ）を始めとするAI事業
- ・ アプリケーション開発事業

ICT

■ システム設計・構築

- ・ ICTシステムの設計・構築事業

■ システム運用

- ・ ICTシステムの運用
- ・ リモート運用サービス (Kyrios/キリオス)

ライフサイエンス

- ・ 医療機器事業
- ・ 化学分析機器事業
- ・ ライフサイエンス分野のICT事業

その他（海外）

- ・ 海外事業
- ・ グローバルIT人財マッチングサービス「Reinforce HR」

※2024年3月期より新事業セグメントへ変更



Ⅱ. 2026年3月期 第1四半期 決算実績

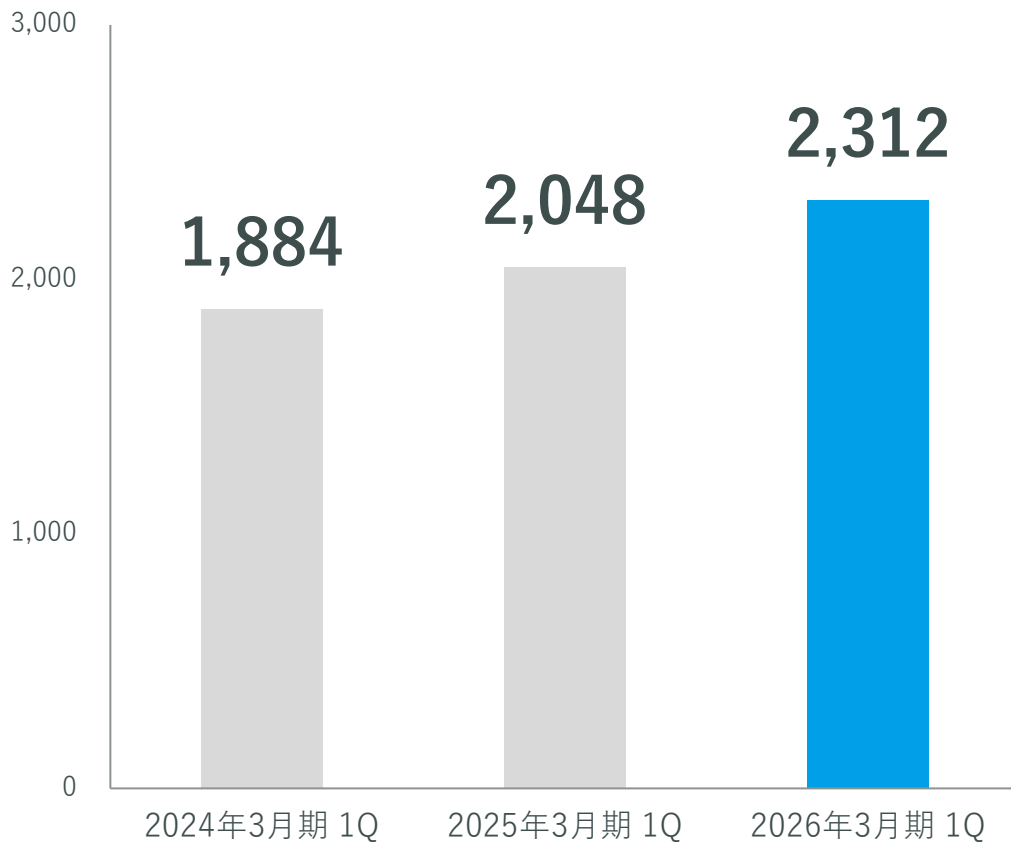


- ✓ AI等の新技術活用により市場は活況
- ✓ 売上高・営業利益ともにシステム構築が牽引し、増収増益
- ✓ 自社ソリューションの開発・営業・マーケティング活動に注力、計画通り進捗

売上高



(百万円)

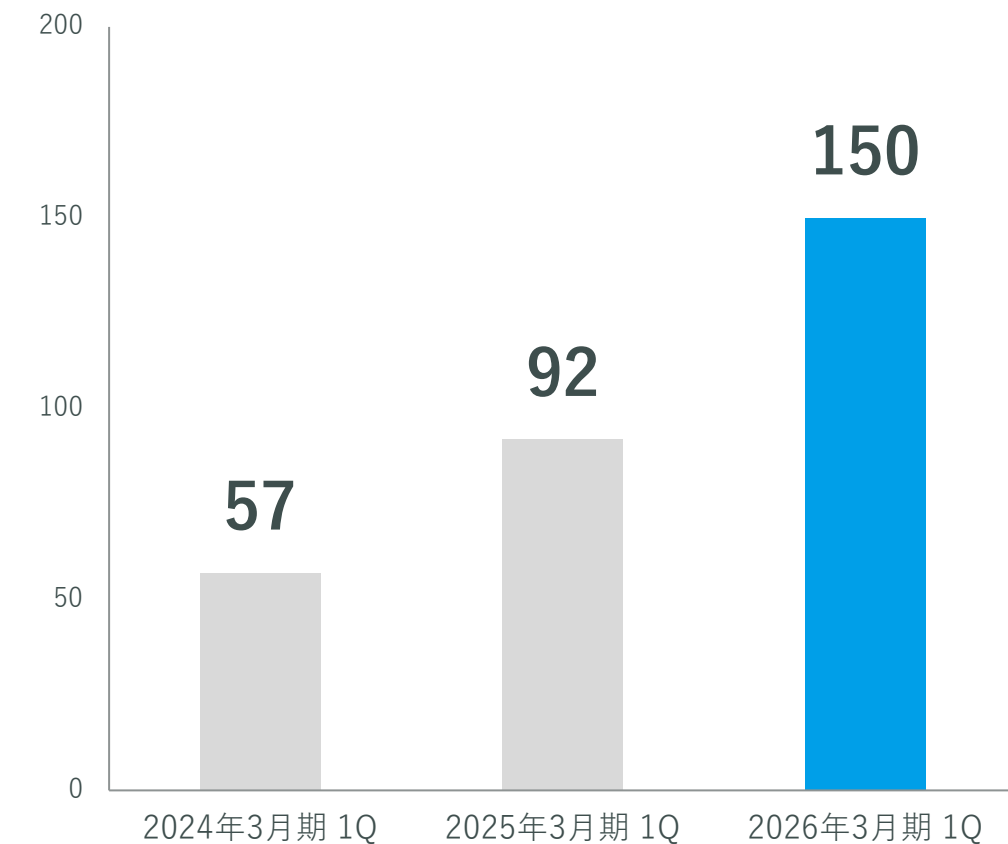


12.9%増収

営業利益



(百万円)



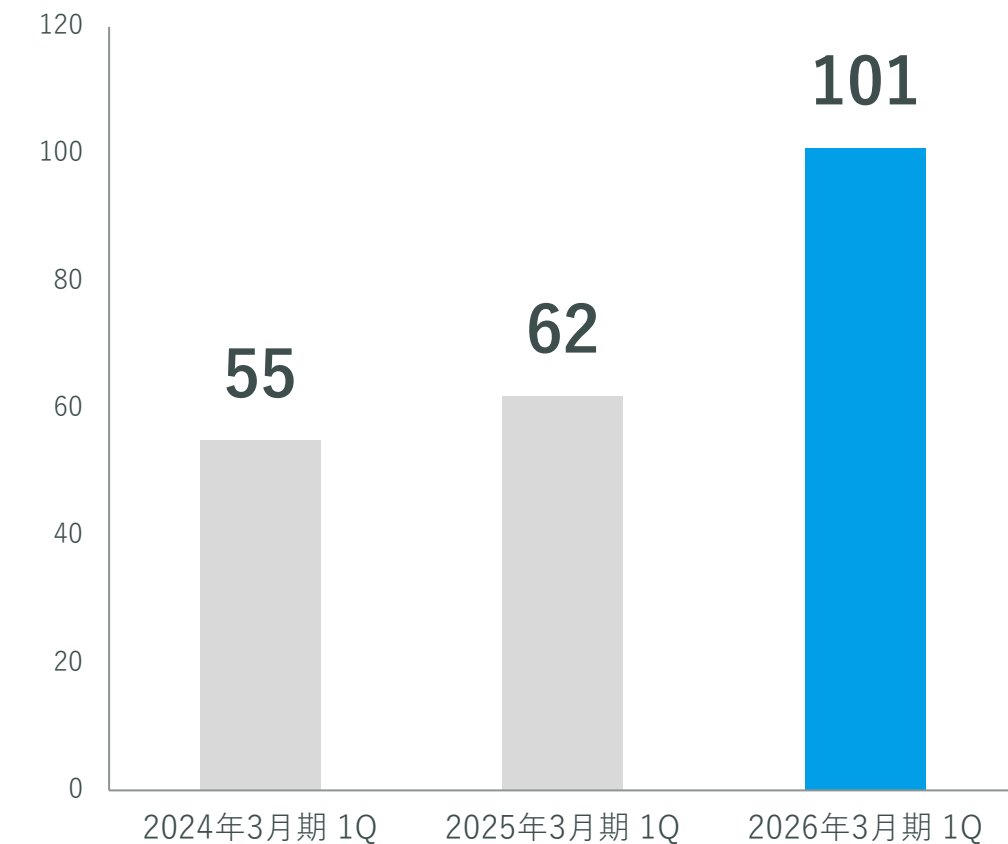
62.2%増益



四半期純利益



(百万円)



62.8%増益



2026年3月期 第1四半期 決算サマリー



(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期			
	第1四半期	第1四半期		通期	
	実績	実績	前年同期比 (%)	業績予想	達成率 (%)
売上高	2,048	2,312	+12.9%	9,632	24.0%
営業利益	92	150	+62.2%	830	18.1%
経常利益	98	153	+54.7%	830	18.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	62	101	+62.8%	600	16.8%

各事業セグメント売上高

		2025年3月期	2026年3月期			
(単位：百万円)		第1四半期	第1四半期		通期	
事業セグメント	サブセグメント	実績	実績	前年同期比 (%)	業績予想	進捗率 (%)
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	121	125	+2.9	562	22.3
	セキュリティ	218	300	+37.6	1,000	30.1
	DX開発	157	133	△14.9	826	16.2
ICT	システム構築	376	554	+47.3	2,148	25.8
	システム運用	734	733	△0.2	3,004	24.4
ライフサイエンス		439	449	+2.3	2,057	21.9
その他		0	14	—	34	43.4
合計		2,048	2,312	+12.9	9,632	24.0

各事業セグメント利益

		2025年3月期	2026年3月期			
(単位：百万円)		第1四半期	第1四半期		通期	
事業セグメント	サブセグメント	実績	実績	前年同期比 (%)	業績予想	進捗率 (%)
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	18	18	△0.9	110	16.4
	セキュリティ	6	△4	—	65	—
	DX開発	△20	△22	—	49	—
ICT	システム構築	69	124	+80.5	655	18.9%
	システム運用	172	173	+0.7	685	25.3%
ライフサイエンス		57	68	+18.5	290	23.4%
その他		△4	△1	—	△4	—
全社		△205	△207	—	△1,023	—
合計		92	150	+62.2	830	18.1%

セグメント別業績推移



デジタルイノベーション

人財育成ソリューション

- 顧客企業向けのトレーニング請負が好調、Learning Boosterは販売継続

セキュリティ

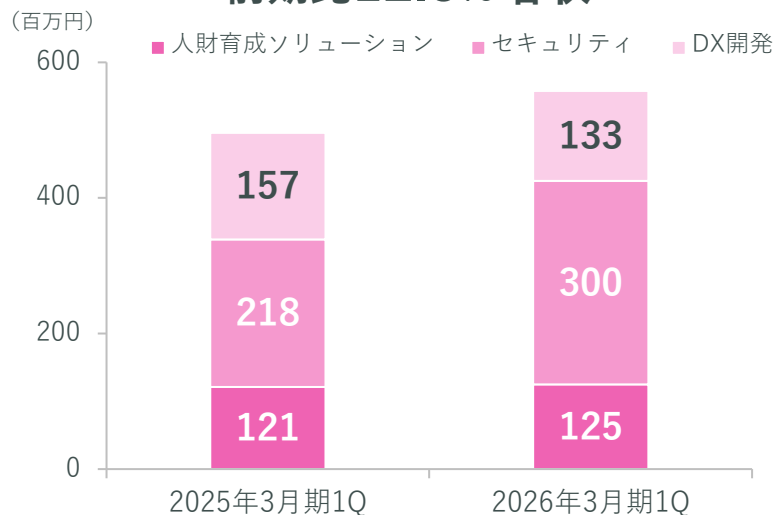
- 内部脅威対策ソリューションが好調も、体制強化によるコスト増

DX開発

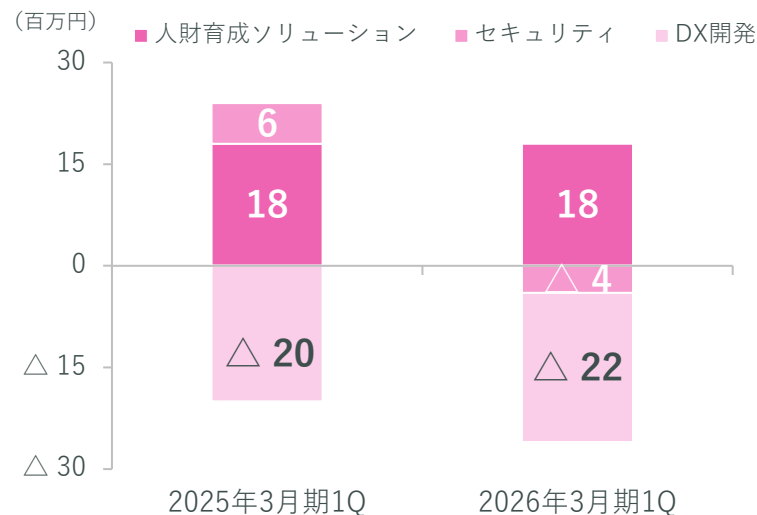
- アプリケーション開発が一部減少も、生成AI関連は引き続き好調

売上高

前期比12.5%増収



セグメント利益



セグメント別業績推移



ICT

システム構築

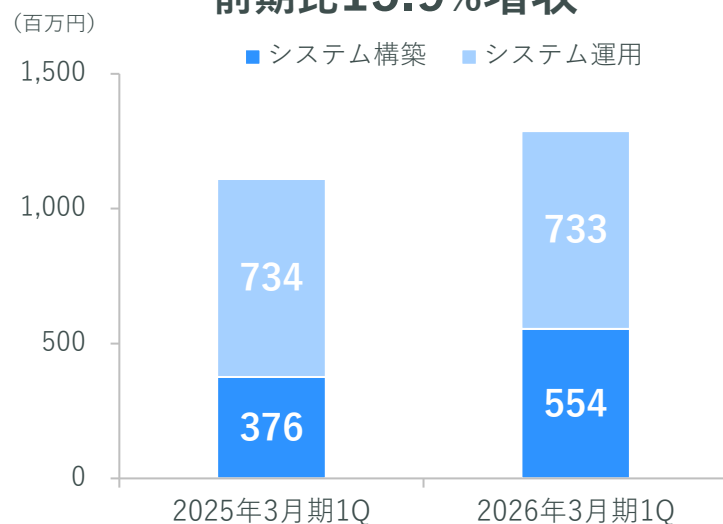
- ガバメントクラウド関連が好調

システム運用

- クラウド運用サービス「Kyrios（キリオス）」が好調も、従来型の常駐運用は減少

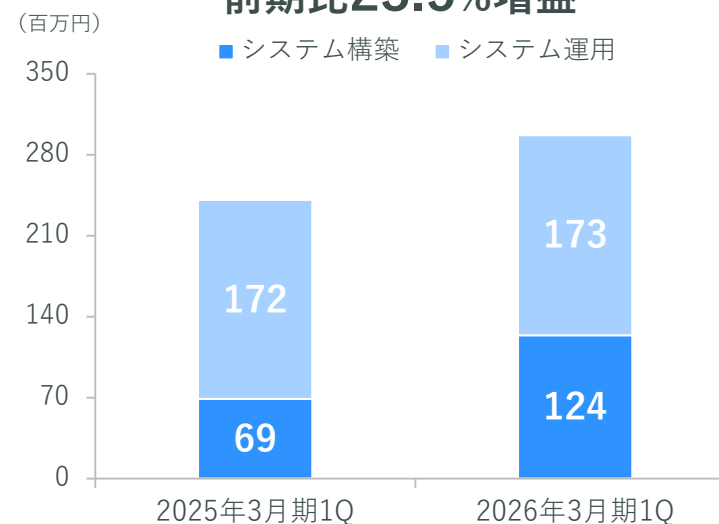
売上高

前期比15.9%増収



セグメント利益

前期比23.5%増益



セグメント別業績推移

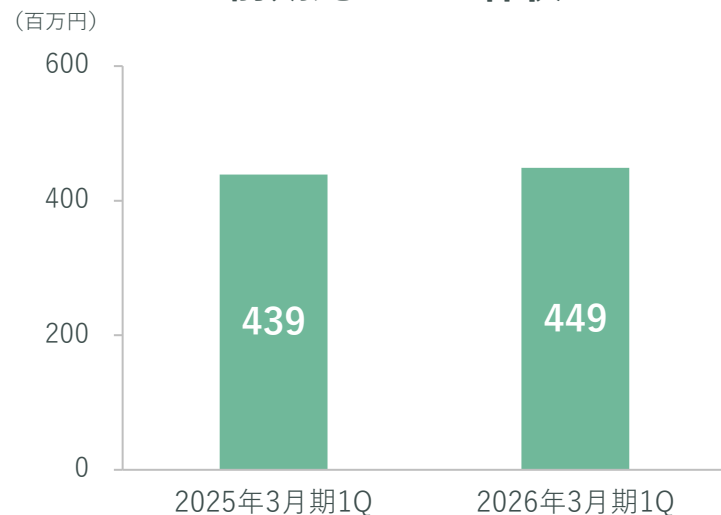


ライフサイエンス

- ハードウェアの減少をICTサービス・コンサルティングサービスがカバー
- 新たに介護DXソリューションの開発にも注力

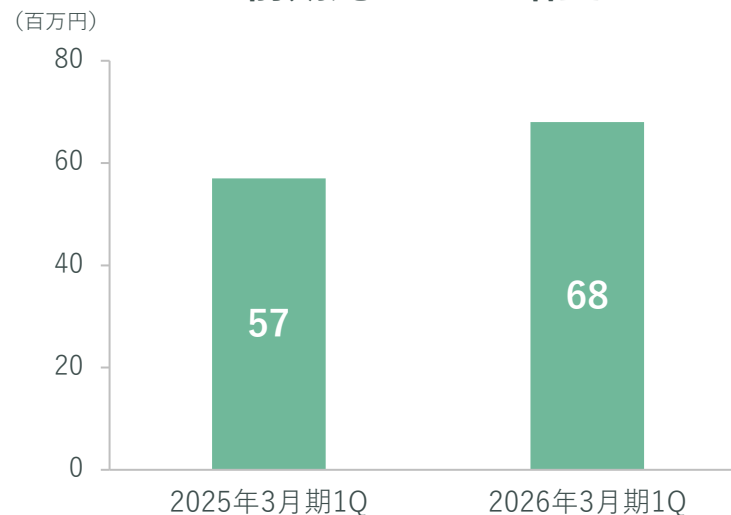
売上高

前期比2.3%増収



セグメント利益

前期比18.5%増益



セグメント別業績推移

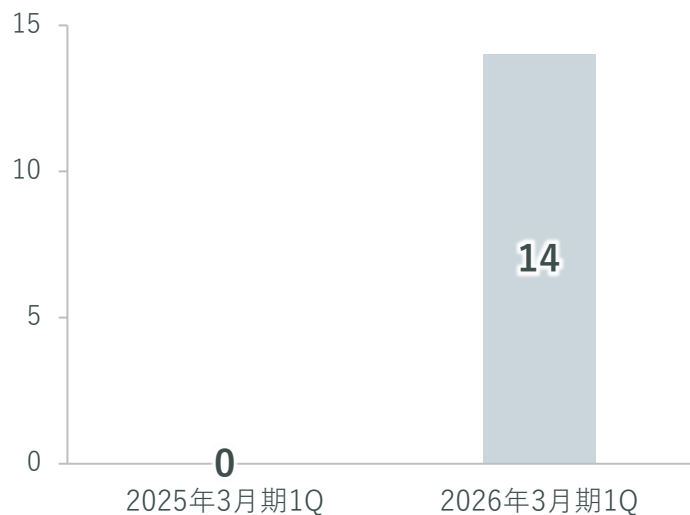


その他（海外事業）

- グローバルIT人財紹介サービス「Reinforce HR（レインフォースエイチアール）」が好調

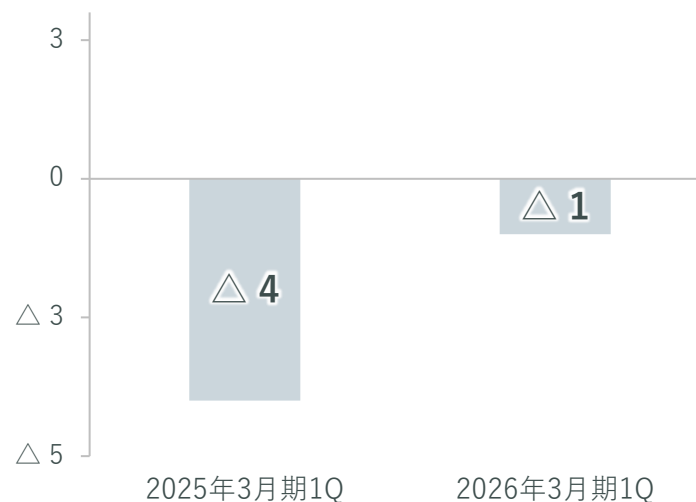
売上高

（百万円）

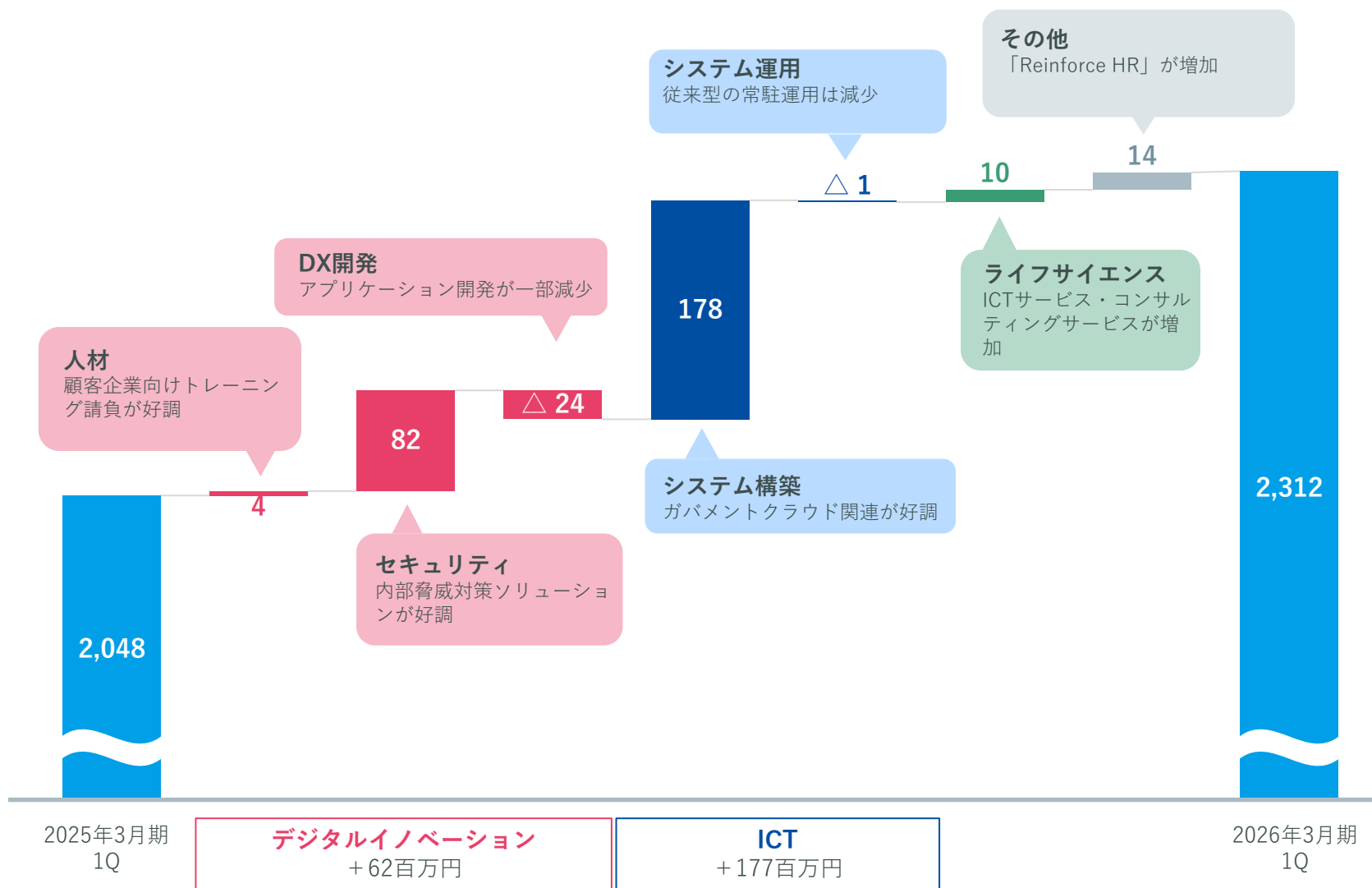


セグメント利益

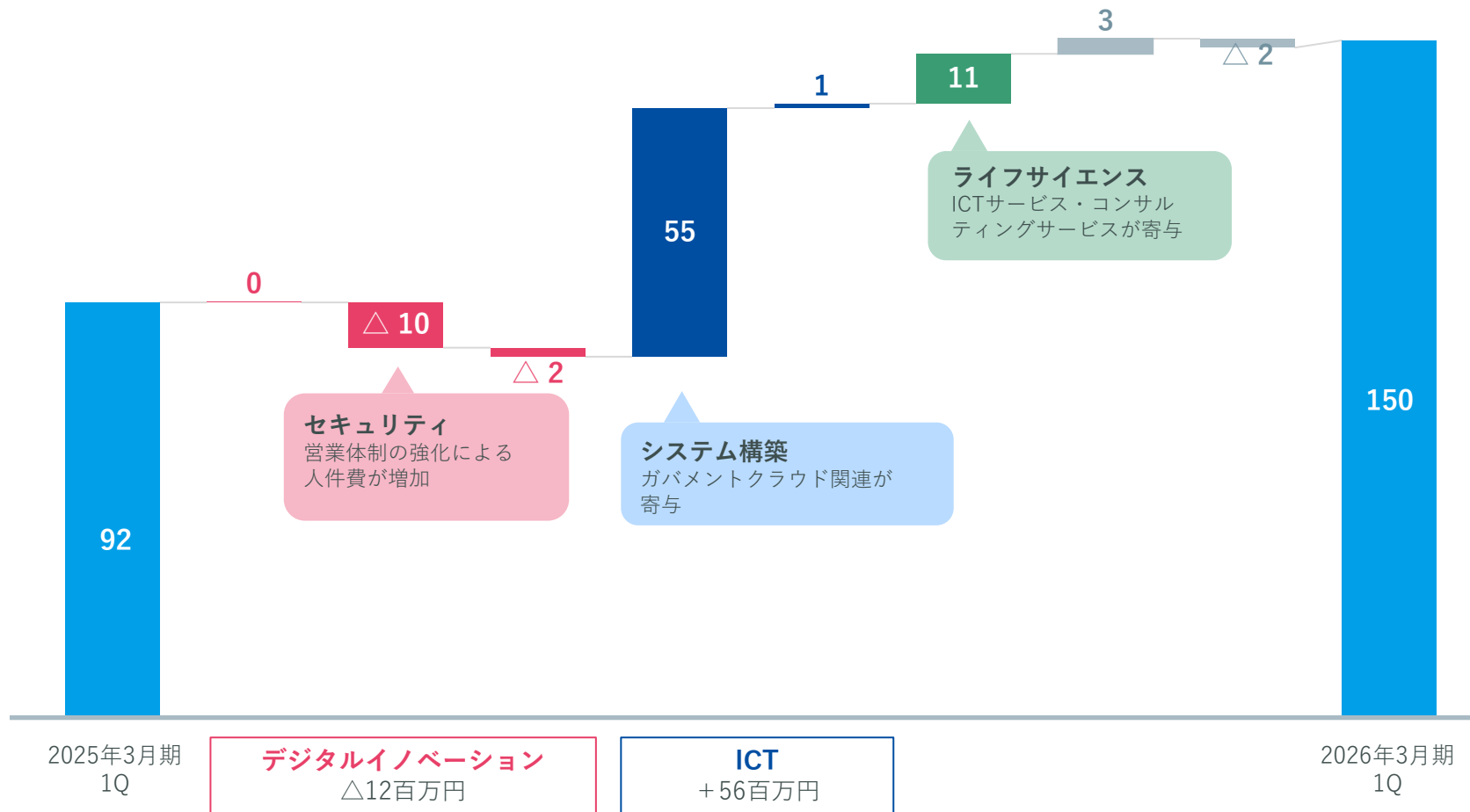
（百万円）



売上高（増減分析）



営業利益（増減分析）



III. トピックス

2026年3月期 第1四半期 トピックス



「ガバクラ支援ソリューション」を拡充

ガバメントクラウド移行後の モダナイゼーション支援・認証・認可の実装に対応

2024年より主に統合運用管理補助者を担うSier企業、業務システムベンダー（ASP事業者）を対象に、移行設計・構築および運用管理を支援するサービスを提供。
今回新たにガバメントクラウドへ移行した業務システムのモダナイゼーション支援・セキュリティアセスメントサービスを提供開始。



ガバクラ支援 ソリューション



システム移行
トータルサポート

モダナイゼーション

システムの現状を適切に把握し、モダナイゼーションのステップをPoCおよび継続的なサポートを通じて支援

セキュリティアセスメント

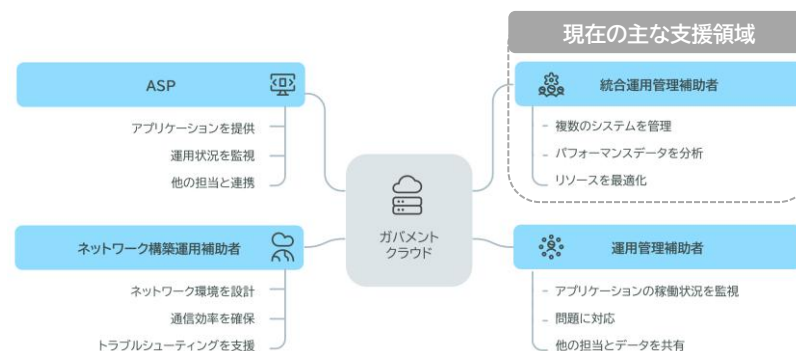
ファイル連携アカウント
導入/認証認可サービス

アセスメントを通じて、業務システムベンダーに求められるセキュリティ要件への対応状況を可視化し、対策の検討を支援

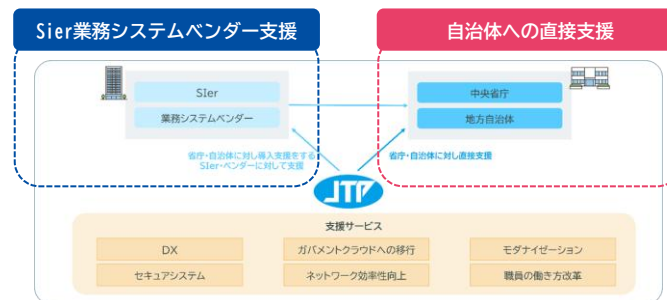
今後推進するガバクラ支援領域と支援先

今後は、「統合運用管理補助者」領域だけでなく、他の領域を担う業務システムベンダー・ネットワーク運用管理補助事業者への支援、さらには自治体への直接支援を推進。

ガバメントクラウドの支援領域



ガバメントクラウドの支援先



2026年3月期 第1四半期 トピックス



AWSから若手技術人材の表彰

アマゾン ウェブ サービス (AWS) が展開する
パートナープログラム「AWS パートナーネットワーク
(APN)」において、2年連続で
「Japan AWS Jr. Champions」
「Japan AWS All Certifications Engineers」に
JTP 社員が選出

Japan AWS Jr. Champions

APN 参加企業に所属し、
AWS を積極的に学び、コ
ミュニティのリードなど自ら
起点となって周囲に影響を与
え、アウトプットを通じて周
囲へ貢献している、社会人
歴 1～3 年目の若手エンジ
ニアを対象とした表彰プログラ
ム。



在籍エンジニア
1 名選出

Japan AWS All Certifications Engineers

APN 参加企業に所属し、
「AWS 認定資格を全て保
持している」AWS エンジ
ニアを対象にした表彰プログラ
ム



在籍エンジニア
7 名選出

マーケティング活動を強化

マーケティング活動の強化の一環として
各事業に関連した展示会への出展を強化



「Interop Tokyo 2025」



「Third AI 生成AIソリューション」
および「生成AI活用エンジニア育成」をご紹介します。



“AWSを学ぶイベント”「AWS Summit Japan 2025」

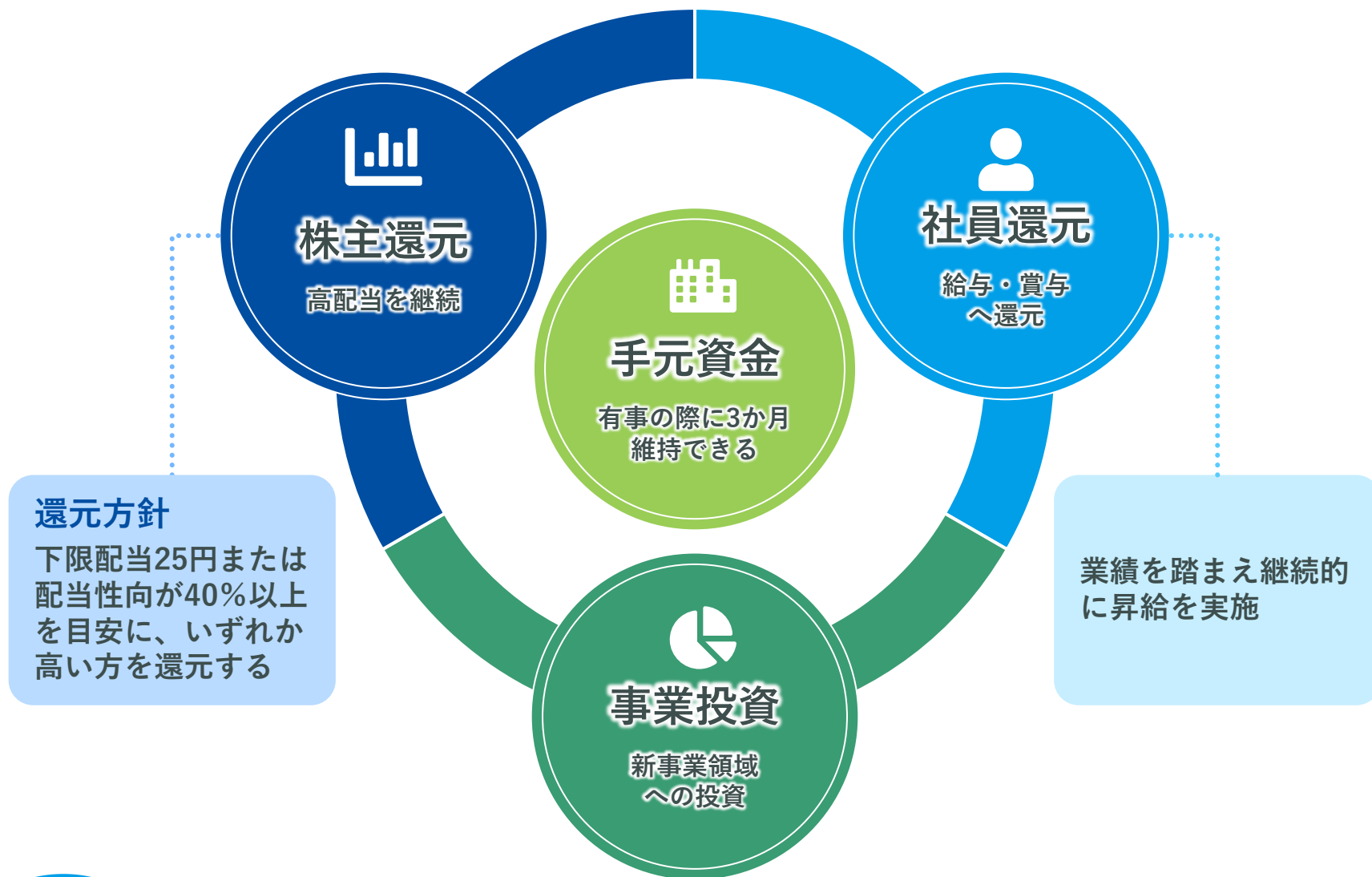


データエンジニアリングや生成AI活用を促進するソ
リューションのほか、ガバメントクラウドや公共機関
向けのサービスなどを幅広くご紹介。



IV. 参考資料

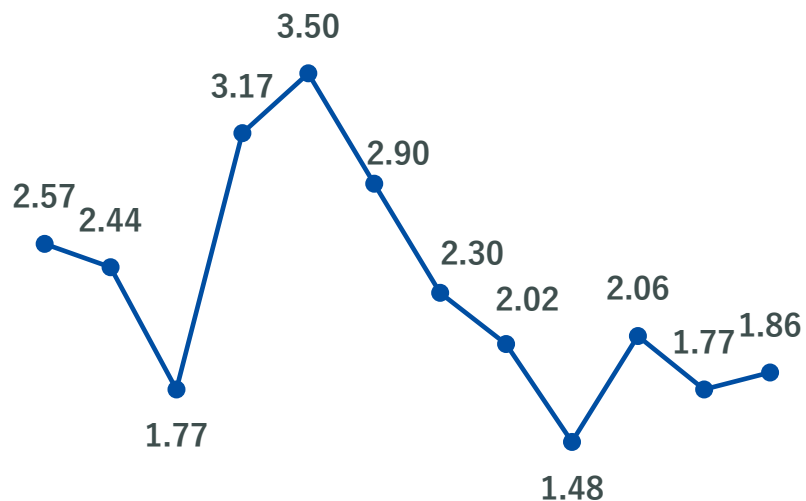
財務戦略（再掲）



企業価値向上にむけて（現状分析）

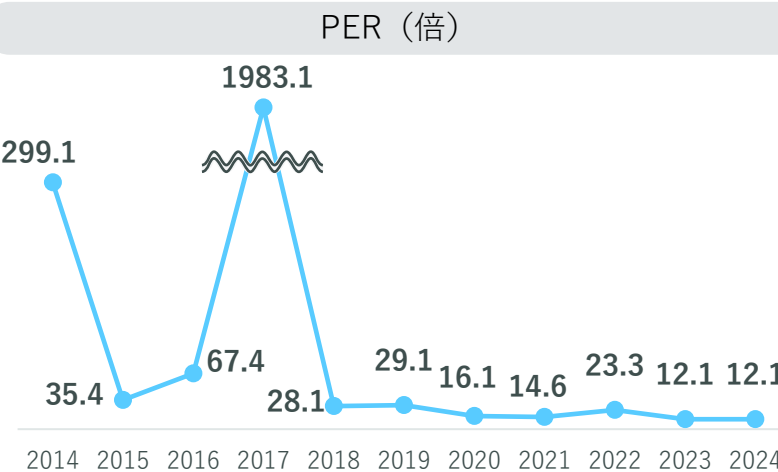
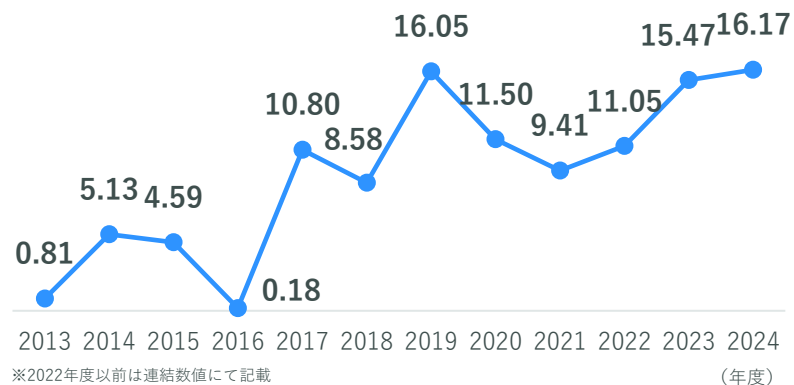


PBR（倍）



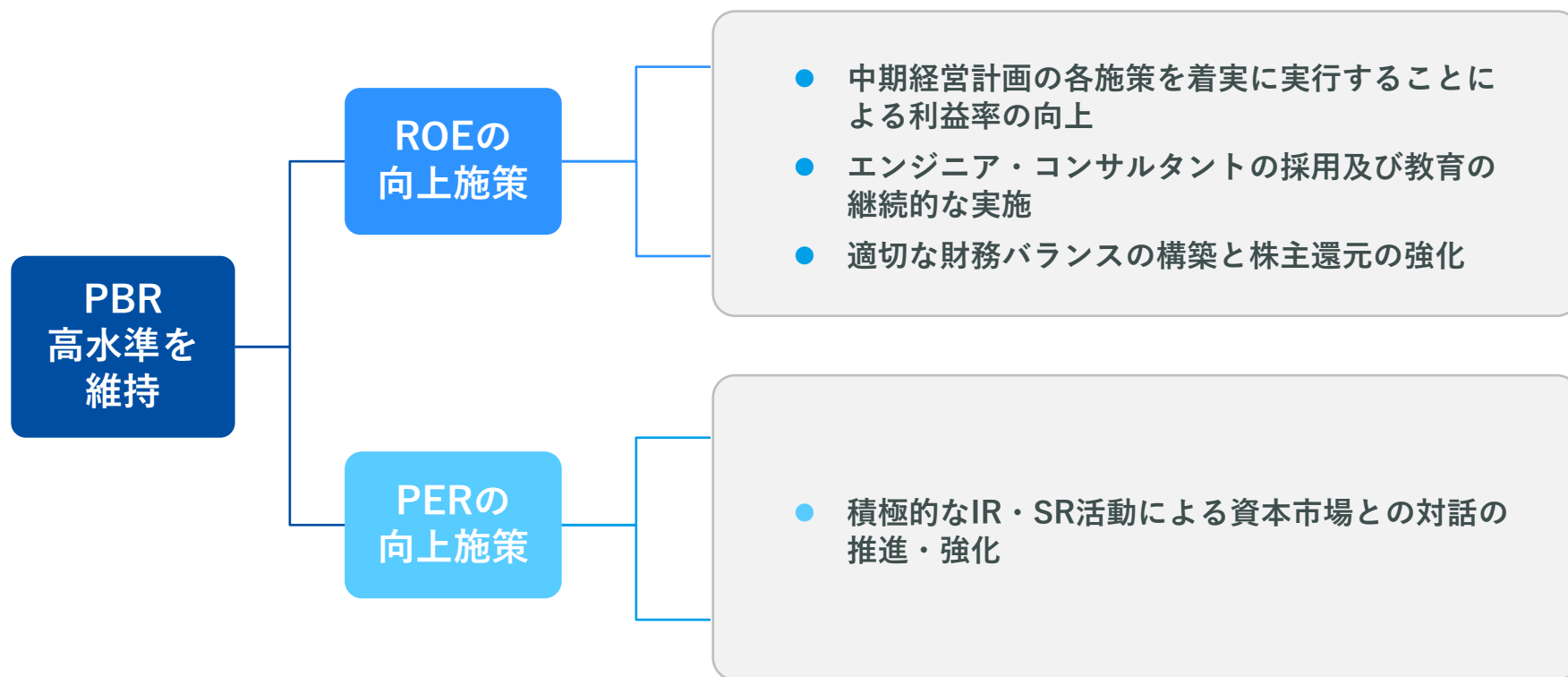
2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024
(年度)

ROE※（％）



2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024
(年度)

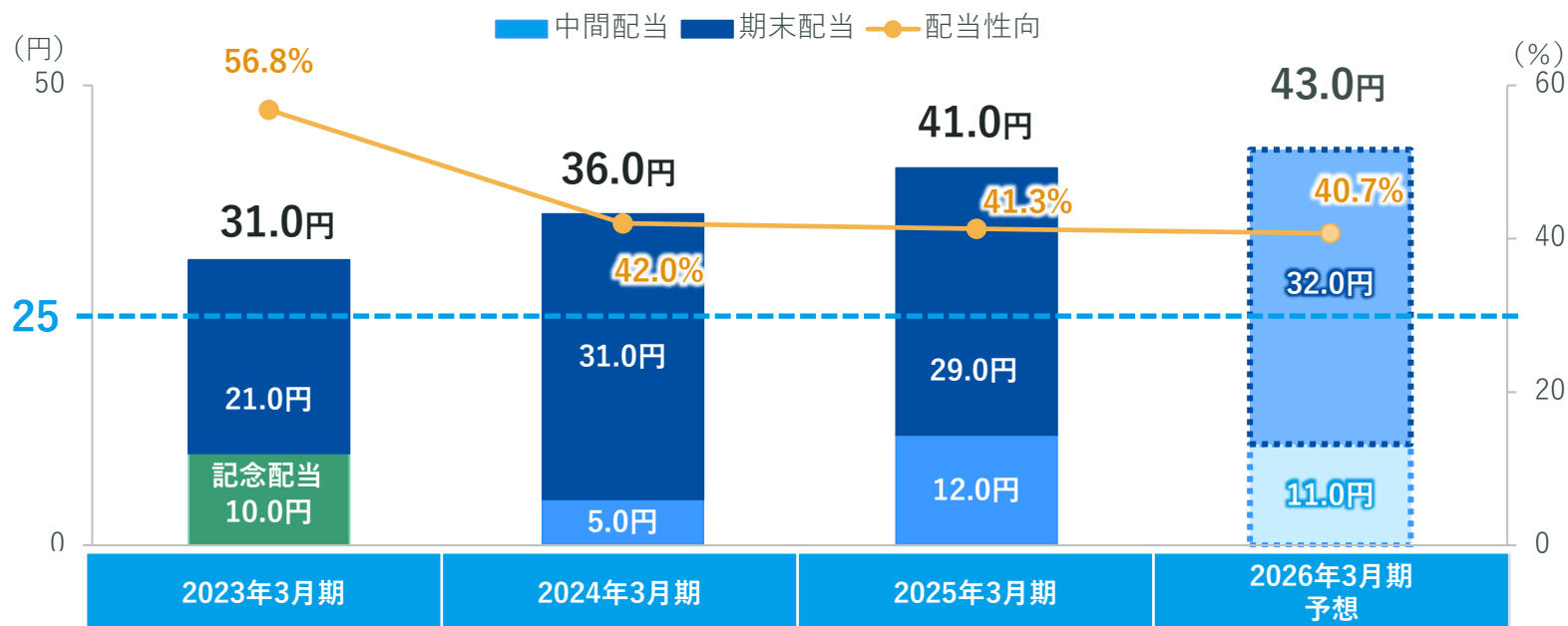
PBR1.0倍超の水準を維持



株主還元



≫ 高水準の配当を維持し、3期連続増配を実施



	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期 予想
配当金(年間)	31.0円	36.0円	41.0円	43.0円
(期末配当)	21.0円	31.0円	29.0円	32.0円
(中間配当)	10.0円 (記念配当)	5.0円	12.0円	11.0円
配当性向	56.8%	42.0%	41.3%	40.7%

ストック型・フロー型ビジネス



セグメント別ビジネスモデルの売上状況

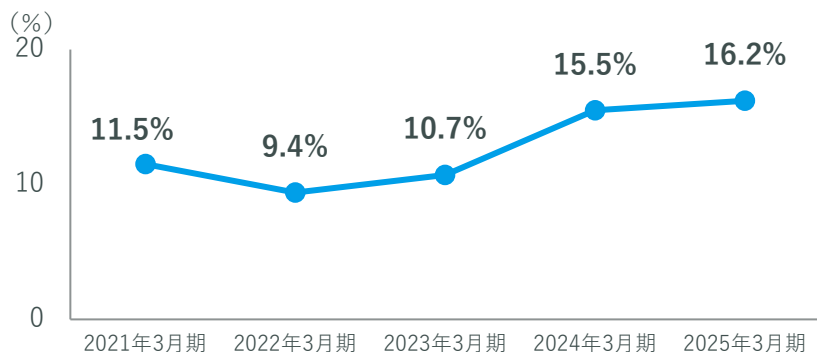
		2026年3月期 1Q		ストックビジネスの定義
(単位：%)		売上構成比		
事業セグメント	サブセグメント	ストック	フロー	
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	63%	37%	自社サービス（GAIT/Learning Booster）と一部アウトソーシング契約
	セキュリティ	100%	0%	内部脅威対策関連サービス
	DX開発	83%	17%	ThirdAI関連サービス
ICT	システム構築	0%	100%	一部期間固定契約
	システム運用	100%	0%	ICTシステムの常駐運用サービス、 Kyriosサービス
ライフサイエンス		1%	99%	医療ICTの一部直接契約
その他		0%	100%	—

過去5期指標推移



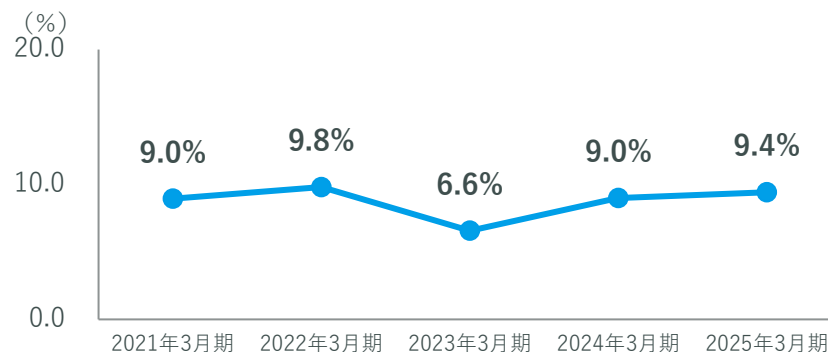
直近5期で、一定の自己資本比率を維持しながら、着実に利益を生む体質を構築。
今後もこの水準を維持していく方針

ROE（自己資本利益率）



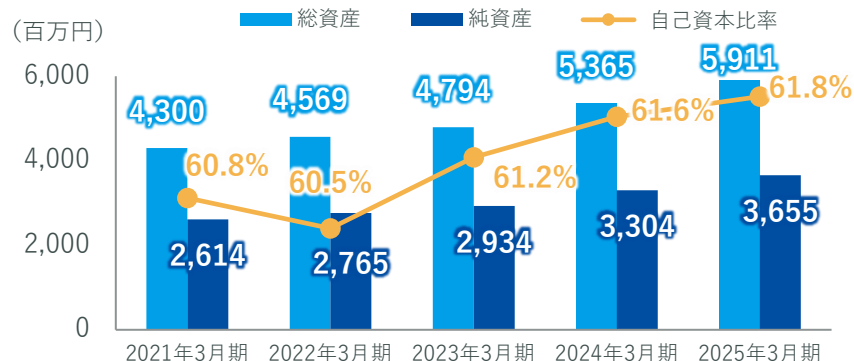
※出所：NIR提供データを弊社にて加工

ROA（総資産利益率）

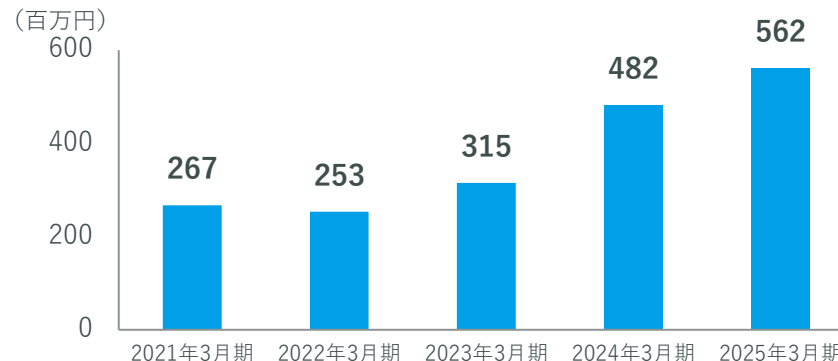


※出所：NIR提供データを弊社にて加工

総資産・純資産・自己資本比率 (%)



当期純利益



※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



会社概要



会社名	JTP株式会社 JTP Co.,Ltd.
本社	東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー 14階
国内拠点	栃木、東京(本社)、大阪、福岡
海外拠点	インド支店
施設	トレーニングセンター ・ 御殿山トレーニングセンター (東京・品川) テクニカルラボセンター ・ 東京テクニカルラボセンター (東京・五反田)
資本金	795,475,000円
設立	1987年10月31日
従業員	462名(2025年3月31日現在)
上場市場	東京証券取引所スタンダード 証券コード：2488 (2006年6月上場)
認定パートナー	Amazon Web Services APN アドバンスドコンサルティングパートナー IBM Silver Business Partner Microsoft Cloud Platform Gold コンピテンシー SoftBank AI エコシステム・パートナー LINE 公式パートナー



沿革



1987年	10月	日本サード・パーティ株式会社 設立
1992年	4月	本社にトレーニングセンタを設置、教育事業に進出
1994年	7月	東京テクニカルセンタを設置（現：東京テクニカルラボセンタ）
1994年	11月	ライフサイエンス部門で化学分析機器サービス事業に進出
2003年	3月	ライフサイエンス部門で医療機器サービス事業に進出
2006年	6月	ジャスダック証券取引所に株式を上場
2011年	8月	ライフサイエンス部門で放射線事業（放射性物質測定機器の取り扱い）を開始
2012年	1月	放射能プレミアムドックセンタを開設
2012年	10月	世界標準のITスキルアセスメントテスト「GAIT」の提供を開始
2013年	6月	デジタルマーケティング事業に進出、「Wayin（ウェイイン）」の提供を開始
2014年	11月	グローバルIT人材育成支援の一環として、全国統一学生ICTテストにGAITの提供を開始
2015年	1月	ロボティクス事業に進出、ヒューマノイドロボット「NAO」に関するサービスを開始
2016年	11月	JTPインテグレーションセンタを開設
2017年	6月	AI事業に進出、「Third AI（サードアイ）」の提供を開始
2019年	4月	インド支店を開設し、インドでの事業展開を開始
2020年	5月	日商エレクトロニクス株式会社と資本業務提携を開始
2020年	12月	アースアイズ株式会社と資本業務提携を開始
2021年	4月	社名を「JTP株式会社」に変更



貸借対照表（B/S）



(単位：百万円)		2025年3月期1Q 実績	2026年3月期1Q 実績	前期比
現金及び預金		2,797	3,085	+10.3%
受取手形、売掛金及び契約資産		1,275	1,522	+19.3%
仕掛品		13	20	+51.1%
有形固定資産		112	105	△5.9%
無形固定資産		116	61	△47.1%
投資その他の資産		772	812	+5.1%
資産合計		5,088	5,608	+10.2%
流動負債		1,172	1,251	+6.7%
固定負債		723	764	+5.7%
負債合計		1,896	2,016	+6.3%
株主資本		3,192	3,592	+12.5%
純資産合計		3,192	3,592	+12.5%
負債・純資産合計		5,088	5,608	+10.2%

財務データ推移



(単位：百万円)

	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
売上高	4,661	4,743	4,634	4,748	5,472	6,245	6,310	7,040	7,381	8,119	9,211
売上原価・ 営業原価	3,902	3,918	3,731	3,746	4,408	4,998	5,197	5,818	6,046	6,584	7,342
売上総利益	759	824	902	1,001	1,063	1,246	1,112	1,221	1,335	1,534	1,868
販売費及び 一般管理費	582	587	707	749	824	775	761	785	870	903	1,048
営業利益	177	237	195	251	238	470	351	435	464	631	820
経常利益	191	234	136	258	247	483	382	470	476	665	828
当期純利益	90	81	3	184	154	309	267	253	315	482	562

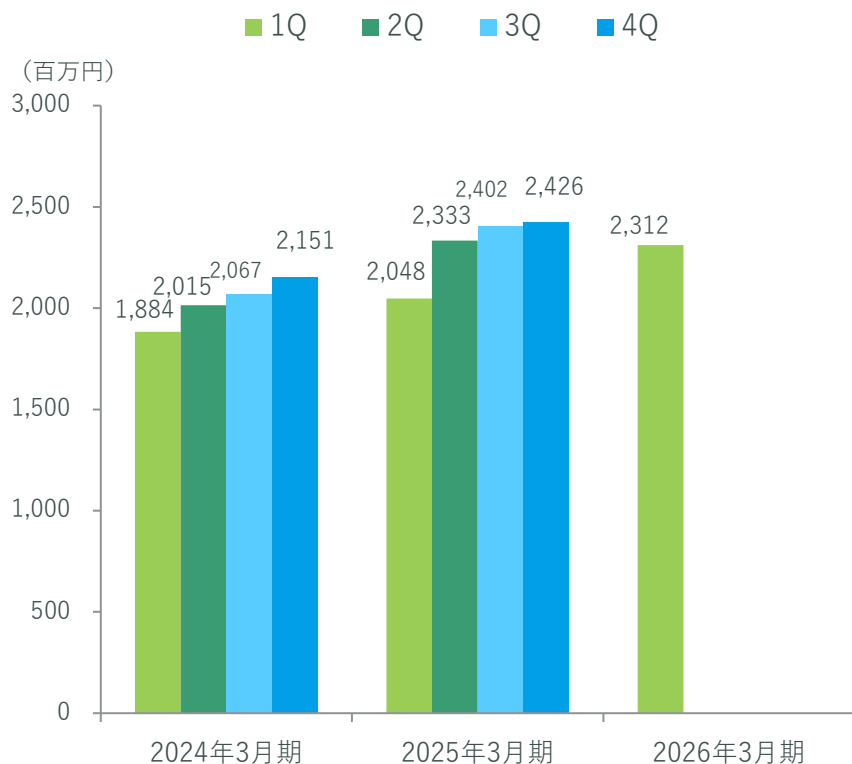
※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



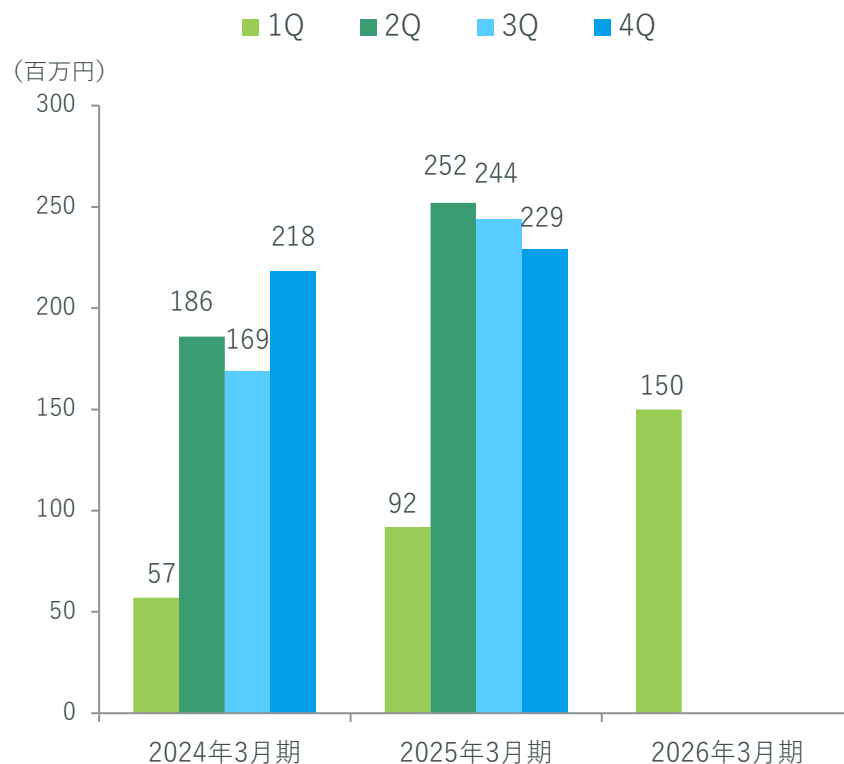
四半期別売上高・営業利益推移



売上高



営業利益



The background of the slide features a blue-tinted aerial view of a city skyline, likely Tokyo, with numerous skyscrapers. Overlaid on this image are various semi-transparent digital graphics, including line charts, bar graphs, pie charts, and a world map, creating a high-tech, data-driven aesthetic.

Connect to the Future

JTP 株式会社

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.